

木造多聞天立像

もくぞうたもんでんりゅうぞう

国指定

所在地：日置



頂きに宝珠を付けた兜を被り、甲よろいを付け、左肘を張って宝塔を捧げ持つ。右手で戟を執り、ややうつむき加減に邪鬼上に立つ。

内割りのないヒノキ材の一木造で、頭部、臍部ともに幅と奥行きを充分にとっている。特に、下半身が太く安定していて重量感がある。目鼻を顔中央に集め、厳しい憤怒の表情をもっているが、臍軀との相乗で一段と厳しさを引き立たせている。

磯宮八幡神社所在。

平安時代。像高120cm。